

消 防 年 報

平成26年版



沖永良部与論地区広域事務組合消防本部
平成27年刊行

は　じ　め　に

この消防年報は，沖永良部与論地区広域事務組合消防本部の現勢と平成26年中における消防業務に関する諸般の事項を収録し将来の参考に資すると共に，消防事情を広く紹介し，理解と協力を得るために編集したものです。

なお，この年報資料は原則として暦年をもってあらわし，予算に関係ある事項については，会計年度で作成し，それ以外のものについては当該表にそれぞれ記載した年月日現在をもって表します。

平成27年 9 月

沖永良部与論地区広域事務組合消防本部

目 次

I 総 括

1. 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部の位置と地勢……………1
2. 面積及び人口と世帯数……………1
 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部管内概要図……………2
3. 沖永良部与論地区消防組合設立の経緯……………3
4. 沖永良部与論地区消防組合の沿革……………4
5. 沖永良部与論地区広域事務組合の沿革……………9

II 総 務

1. 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部機構図……………12
2. 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部事務分掌……………13
3. 予算及び決算……………16
4. 消防職員の配置状況……………19
5. 消防職員と勤務年数と年齢……………19
6. 消防職員特殊資格者調べ……………20
7. 消防職員の消防学校等教養実施状況……………21

III 予 防

1. 月別町別火災発生件数……………22
2. 年別町別火災発生件数……………22
3. 時間帯月火災発生件数……………22
4. 風速別火災発生件数……………23
5. 湿度別火災発生件数……………23
6. 出火件数及び原因……………23
7. 平成26年中の火災発生一覧表……………24
8. 防火対象物現況及び予防査察実施件数……………25
9. 諸届出書の処理状況……………26
10. 年度別町別建築同意事務処理状況……………27
11. 危険物製造所等施設数……………27
12. 容量別屋外タンク貯蔵所数……………27
13. 数量別危険物製造所等の数……………28
14. 署・所別危険物施設許認可事務処理状況……………28
15. 署・所別製造所等の立入検査状況……………29
16. 沖永良部与論地区危険物安全協会……………29
17. 防火委員会の組織……………30
18. 防火クラブ結成状況……………30

IV 警 防

1. 消防救急デジタル無線システム系統図	31
2. 特殊器材装備状況	32
3. 消防車両状況	33
4. 年別緊急電話等受理状況	34
5. 消防団現勢	34
6. 管内消防水利状況	35
7. 気象状況	35

V 救 急

1. 管内救急活動状況	36
2. 署・所別月別救急出場件数	37
3. 月別年別救急出場件数	38
4. 年別町別救急出場件数	38
5. 時間帯別救急出場件数	39
6. 時間帯別救急搬送人員	39
7. 年別島外搬送件数	40
8. 島外搬送手段別人員	40
9. 救助出動件数	41
10. 町別救助出動件数	42

I 総 括

「無防備な
心に火災が
かくれんぼ」

(平成27年度全国統一防火標語)

１． 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部の位置と地勢

本地区は、鹿児島市から南南西537kmの洋上に浮かぶ沖永良部島と、さらに46km南南西にある与論島の２つの島からなっており、奄美群島内でも沖縄に近い位置にあり、琉球文化との接点地として民俗、習慣、芸能などが多く残されている。

両島とも比較的平坦地が多く耕地に恵まれており、主な産業は農業と観光である。温暖な気候に恵まれ四季を通じハイビスカスやブーゲンビリアなどの熱帯、亜熱帯の花々が咲き花卉類などの栽培も盛んです。島の周辺は、１年を通してダイビングができるため、多くのダイバーが訪れている。近年では、春のGINGAMEトルネード、冬にはザトウクジラなどダイビングスポットとしても注目されている。また、鍾乳洞が有名で沖永良部島の地下には大小さまざまな鍾乳洞があり、その鍾乳洞を探検するケイビングツアーはとても人気となっています。

40km以上も離れた沖永良部と与論島は以前から生活形態や方言が類似しており、両島民の交流も多い。近年、壮年団、婦人会、老人クラブ、青少年団のスポーツクラブ活動等の交流も多く、両島民はいたってその親交が深い。

２． 面積及び人口と世帯数

区 分	和泊町	知名町	与論町	合 計
面積km ²	40.5	53.3	20.5	114.3
平成25年４月１日 住民基本台帳世帯数	3,297	3,145	2,445	8,887
平成25年４月１日 住民基本台帳人口	7,096	6,541	5,436	19,073
平成26年４月１日 住民基本台帳世帯数	3,313	3,165	2,492	8,970
平成26年４月１日 住民基本台帳人口	7,075	6,527	5,482	19,084



沖永良部消防署

〒891-9201

鹿児島県大島郡知名町余多1319

TEL. 0997-93-0119



与論分遣所

〒891-9301

鹿児島県大島郡与論町茶花1190

TEL. 0997-97-0119

3. 沖永良部与論地区消防組合設立の経緯

年月 概要

昭和56年

- 2 地区内町議会総務委員の主要活動として決定
郡内総務課長会，消防主任先進地視察
- 4 地区内の消防主任，消防団長と広域消防組合について検討協議
- 5 地区内議会協議会で組合設立について検討
- 6 和泊・知名両議会において，一般質問で組合設立についての考えを質す
- 11 長崎県壱岐，対馬の広域消防行政調査
地区内各消防団幹部会において広域消防について説明

昭和57年

- 1 地区内総務課長，財務担当による組合設立関係についての財政的検討
- 4 県消防協会総会の際，地区内消防団長と消防主任の協議会を開き，設立について了承を得る。
- 5 沖永良部地区広域消防推進協議会発足，事務局を和泊町に設置
沖永良部地区広域消防推進協議会において消防団長等を参与に委託
- 6 沖永良部地区広域消防推進協議会において組合規約，覚書，協議書の検討及び覚書協議書の交換
- 7 奄美群島広域市町村圏協議会において，沖永良部地区広域消防組合設立決定
大島郡消防団員研修会及び操法大会時に合意，設立決定
- 8 関係町の町長，総務課長，県消防防災課長をたずね広域消防設立について，意志決定を伝え，指導協力を要請
- 9 各町議会協議会において組合設立について現況を説明
沖縄県久米島消防組合視察
- 10 「政令指定希望調査票」を作成し，県のヒヤリングをうける。
組合規約，事業計画，組合財政について検討し，12月議会に一部事務組合設立について提案の準備
当初計画の職員25人を27人にするよう県から指導をうける。
- 11 政令指定をうけるため，消防庁のヒヤリングをうける。
国のヒヤリングの結果，職員27人を28人に訂正し再提出の指示をうける。
- 12 関係町議会12月定例会において組合設立について決議，組合議員も選出する。

昭和58年

- 1 推進協議会において，事業計画，財政計画，職員採用要領決定
組合規約の規定により関係町の町長で管理者を互選する。和泊町長が管理者に決定（ただし県知事の許可後）
- 2 組合設立について2月3日付で知事許可をうける。許可と同時に組合規約により，管理者等が決定

管 理 者	和泊町長	武田 恵喜光
副管理者	知名町長	日吉 得藏
副管理者	与論町長	山 市郎
収 入 役	和泊町収入役	桂 忠博

4. 沖永良部与論地区消防組合の沿革

年月日 概要

昭和58年

- 2. 7 組合議会第1回臨時議会（和泊町議会議事堂）
- 25～26 消防職員採用試験実施（応募者124人）
- 3. 9 消防本部（署）庁舎建設用地地質調査
- 4. 2 初代消防長 辻 三郎 着任
- 2 初代消防署長 村田 辰哲 就任
- 4 消防職員26人に辞令交付（和泊、知名両町役場出向3人、新採用23人）
- 6 県消防学校初任科（第34期）へ23人入校
- 24 消防本部（署）与論分遣所庁舎の建設着工
- 30 消防指揮広報車購入（ニッサンスカイライン）本署に配置
- 8. 29 日本消防協会から救急車（2B型）の寄贈、本署に配置
- 9. 6 消防指揮広報車購入（ニッサンブルーバード）分遣所へ配置
- 15 消防本部（署）、与論分遣所庁舎竣工
- 20 救急指令装置、消防無線、電話交換機工事完成
- 20 救急車（2B型ニッサンキャラバン）購入、分遣所に配置
- 21 消防自動車（水-1A型日野）2台購入（本署1台、分遣所1台配置）
- 10. 1 消防業務開始、庁舎開庁式（消防本部）
- 2 与論分遣所庁舎開庁式
- 11. 17 九州電波管理局による無線局検査
- 12. 16 風向、風速、雨量計等観測器設置（消防本部、分遣所）

昭和59年

- 2. 6 防火管理者資格取得講習会（与論中央公民館）
- 8 防火管理者資格取得講習会（和泊町研修センター）
- 10 救急車（2B型ニッサンキャラバン）1台購入本署に配置
- 16 急患のヘリコプターによる搬送依頼のため沖縄自衛隊他関係機関訪問
- 3. 21 査察車（ダイハツミラ）1台購入、本署に配置
- 5. 9～12 組合議会、組合運営について先進地視察（熊本県菊池郡）
- 7. 1 消防本部、分遣所冷房設備完成
- 16 ロープ渡河訓練用ネット工事完成
- 8. 5～6 防火管理者資格取得講習会（本署・受講者66人）
- 23～24 防火管理者資格取得講習会（分遣所・受講者58人）
- 24 福山医院福山医師による救急講習会（本署）
- 26 消防ポンプ自動車（BD1型ニッサンサファリーウインチ3.5トン付き）1台購入本署に配置
- 10. 1 業務開始1周年式典（消防本部、分遣所）
- 10～12 久米島消防組合視察（6人）

昭和60年

- 1. 6 消防団出初式（和泊町，知名町，与論町）署員参加
- 13～14 久米島消防組合職員一行視察の為来署
- 4. 1 管理者及び収入役交替（任期2年）
 - 管 理 者 知名町長 日吉 得藏
 - 副管理者 和泊町長 武田 恵喜光
 - 副管理者 与論町長 川畑 浩一
 - 収 入 役 知名町収入役 東 恵二美
- 辞令交付式（新採用3人，出向職員2人），消防定数31人（分遣所9人）
- 18 春季鹿児島県消防署長会開催（消防本部）
- 6. 3 副管理者 武田 恵喜光（和泊町長）勇退
- 7. 15 副管理者 泉 貞吉（和泊町長）就任
- 8. 1 危険物安全協会設立，防火委員会設置
- 8 与論分遣所擁壁工事完成
- 9. 9 朝戸医院朝戸医師による救急講習会（本署）
- 25 与論町立診療所松尾医師による救急講習会（分遣所）
- 26～27 防火管理者資格取得講習会（消防本部）（受講者17人）
- 10. 26 沖永良部守る会第1回スポーツ大会（警察署，自衛隊，消防署）
- 28～29 防火管理者資格取得講習会（分遣所）（受講者22人）
- 12. 5 消防本部訓練場及び照明施設完成

昭和61年

- 1. 6 消防出初式協力（3町消防団）
- 2. 3 沖縄県消防行政視察（久米島，自衛隊，県立中部病院）
- 22 宮崎県西都市郡議会議長会一行視察のため来庁（6人）
- 3. 4 久米島消防組合議会議員団視察のため来庁
- 28 鹿児島県消防防災課長来庁
- 31 消防長 辻 三郎 退任
- 4. 1 2代消防長に村田 辰哲就任。4週5休制実施
- 4. 1 2代消防署長に東 忠文（和泊町役場）就任
- 4. 10 分遣所訓練場表層工事完成
- 5. 25 消防本部立体訓練施設取付工事完成
- 7. 1 職員新採用1人，職員定数32人
- 9. 7 土持内科土持医師による救急講習会（本署）
- 22 分遣所敷地整備工事完成
- 10. 1 業務開始3周年記念式典（消防本部，分遣所で実施）
- 16 熊毛地区消防組合設立準備委員会一行来庁（分遣所）

昭和62年

- 1. 16 熊本県上球磨消防組合正副組合長来庁
- 4. 1 管理者及び収入役交替式
 - 管 理 者 和泊町長 泉 貞吉
 - 副管理者 知名町長 日吉 得藏
 - 副管理者 与論町長 福 富雄
 - 収 入 役 和泊町収入役 桂 忠博
- 8. 30 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
- 9. 9 本部医院本部医師による救急講習会（本署）
- 9. 9 与論町立診療所松尾医師による救急講習会（分遣所）
- 12. 8 消防設備講習開催（本署）
- 10 // （分遣所）
- 12. 19 沖永良部守る会第3回親善スポーツ大会（警察署，自衛隊，消防署）

昭和63年

7. 1 4週6休制試行

8. 16 収入役 桂 忠博（和泊町収入役）勇退

9. 9 収入役 山下 忠弘（和泊町収入役）就任

11 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）

10. 1 業務開始5周年記念式典（消防本部，分遣所）

22～23 防火管理者資格取得講習会（本署）

平成元年

3. 31 2代消防長 村田 辰哲 退任

4. 1 管理者及び収入役交替式（任期2年）

管理者 知名町長 日吉 得藏

収入役 知名町収入役 東 恵二美

4. 1 3代消防長 東 忠文，3代消防署長 泉 内村（知名町役場）就任

9. 14 大蔵医院大蔵医師による救急講習会（本署）

9. 16 与論町立診療所古川医師による救急講習会（分遣所）

9. 26 議会行政視察研修（福岡県南消防組合）

9. 30 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（知名町）

10. 1 あなたの応急手当冊子刊行（管内全世帯配布）

10. 16～17 秋季鹿児島県消防署長会総会開催（与論町）

12. 5 与論町消防団車庫 与論分遣所敷地内完成61m²

平成2年

1. 6 3町消防団出初式協力

平成元年大島支部定例表彰勤続章（15年）平田 宗孝，福留 智喜受章

1. 30～2. 2 先進地視察長崎県長崎市（4人）

4. 1 職員新規採用1人 職員定数33人

8. 10 防災資機材交付式（知名町婦人防火クラブ）

9. 6 与論町立診療所古川医師による救急講習会（分遣所）

9. 10 与論分遣所庁舎庭舗装工事完成（1,350m²）

22 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）

平成3年

3. 31 出向職員1人組織町（和泊町）へ

4. 1 職員新規採用1人 職員定数33人

管理者及び収入役交替式（任期2年）

管理者 和泊町長 泉 貞吉

収入役 和泊町収入役 山下 忠弘

9. 9 与論町立診療所杉岡医師による救急講習会（分遣所）

9. 11 組合議会行政視察（指宿市，国分市）

9. 14 朝戸医院朝戸医師による救急講習会（本署）

9. 16 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）

10. 17 日本防火協会より住吉幼年消防クラブへ鼓笛セット受領（宮崎市）

平成4年

- 3.31 出向職員1人組織町（知名町）へ
- 4.1 職員新規採用1人
- 4.1 消防職員の受入れに関する協定書締結
- 10.28 防火管理者資格取得講習会（本署）

平成5年

- 1.1 完全週休2日制導入への試行
- 1.30～2.3 議会行政視察（福岡県八女地区消防組合）
- 4.1 管理者及び収入役交替（任期2年）
 - 管 理 者 知名町長 日吉 得藏
 - 副管理者 和泊町長 泉 貞吉
 - 副管理者 与論町長 平田 敏秀
 - 収 入 役 知名町収入役 東 恵二美
- 職員新規採用（3人）職員定数36人
- 9.16 和泊町，知名町新入消防団員研修（本署）
- 9.30 消防広報車（日本防火協会寄贈）本署に配置
- 10.17 業務開始 10周年記念式典（消防本部）
- 10.30 " " （分遣所）
- 11.15～17 防火管理者資格取得講習会（分遣所）
- 11.18 自治体消防45周年記念大会

平成6年

- 3.31 3代消防長 東 忠文 退任
- 4.1 4代消防長 中瀬 勝彦 就任（署長兼務）
- 5.19～21 議会行政視察（福岡県春日大野城消防組合）
- 7.18 消防総合計画策定委員会（総合計画策定検討会）発足
- 8.24 救急車（日本消防協会寄贈）本署に配置
- 9.19～20 和泊町，知名町消防新入団員研修（消防本部）
- 9.22 鼓笛セット 日本消防協会から和泊幼稚園に寄贈（和歌山市）
- 10.1 6代消防署長 藤井 良光 就任
- 10.6～7 九州電気通信監理局定期検査（本署・分遣所）
- 12.10 第1回消防防災音の祭典（知名町民体育館）

平成7年

- 1.20 救助工作車購入，本署に配置
- 4.1 管理者及び収入役交替式（任期2年）
 - 管理者 和泊町長 泉 貞吉
 - 収入役 和泊町収入役 松下 元文
- 4.20～21 県下消防本部署長会（和泊町）
- 5.25 県総合防災訓練参加4名（名瀬市）
- 7.3～4 救急救命士 山崎 修氏による救命講習（本署，分遣所）
- 7.14 消防総合計画審査会（消防本部）
- 8.29～30 防火管理者資格取得講習会 35名受講（本署）
- 10.12 消防総合計画臨時議会承認

平成8年

- 1.27 第2回消防防災フェスティバル（和泊町民体育館）
- 3.1 補充職員1名採用（本署）
- 3.19 沖縄中部徳洲会病院 島袋 洋医師による救急講習会（本署）
- 4.1 与論町と消防職員の人事交流（1名）
- 7.24 大島支部消防操法大会（知名町）
- 12.3 教育行政全般について、講話 知名町教育長 田中 和夫先生

平成9年

- 1.26 第3回消防防災音の祭典（知名町民体育館）
- 3.24 救急車購入，分遣所に配置
- 3.31 4代消防長 中瀬 勝彦 退任
- 4.1 和泊町との人事交流（1人）
- 4.1 管理者及び収入役交替式（任期2年）

管 理 者	知名町長	日吉 得藏
副管理者	和泊町長	泉 貞吉
副管理者	与論町長	平田 敏秀
収 入 役	知名町収入役	東 恵二美
- 4.1 5代消防長 橋口 健誠 就任
- 8.29 水槽付消防ポンプ車（日本損害保険協会寄贈）本署に配置
- 8.29 資機材車 スバルヴィヴィオ（日本消防協会寄贈）本署に配置
- 10.22～24 先進地行政視察（福岡県）管理者他15名
- 12.20 管理者 日吉 得藏（知名町長）勇退
- 22 管理者 平安 正盛（知名町長）就任

平成10年

- 1.7 収入役 東 恵二美（知名町収入役）勇退
- 1.9 救助タンク車購入，分遣所に配置
- 1.24 第4回消防防災音の祭典（和泊町民体育館）
- 4.1 収入役 朝戸 武勝（知名町収入役）就任
- 4.1 知名町との人事交流（1名）
- 4.1 補充職員1名採用（本署）
- 7.22 県議会常任委員会（総務警察）行政視察
- 11.26 救急車購入，本署に配置

平成11年

- 1.23 第5回消防防災音の祭典（知名町民体育館）
- 4.1 管理者及び収入役交替（任期2年）

管 理 者	和泊町長	泉 貞吉
副管理者	知名町長	平安 正盛
副管理者	与論町長	平田 敏秀
収 入 役	和泊町収入役	松下 元文

5. 沖永良部与論地区広域事務組合の沿革

年月日 概要

平成11年度

- 4. 8 鹿児島県消防長会春季総会（知名町） 消防職員意見発表会
- 6. 1 沖永良部与論地区広域事務組合へ名称を変更
- 6.12 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（知名町）
- 9.23 副管理者 平田 敏秀（与論町長）勇退
- 9.24 副管理者 南 政吾（与論町長）就任
- 3.17 山之内製薬株式会社より救急車（2B型）寄贈 与論分遣所配備
- 3.31 5代消防長 橋口 健誠退任

平成12年度

- 4. 1 6代消防長 鼎 吉博就任
- 5. 1 補充職員1名採用，本部配置
- 6.10 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
- 11. 9 福島県双葉広域市町村圏組合，消防厚生委員一行行政視察来庁
- 2. 6 議会行政視察（日置広域連合，祁答院地区消防組合）

平成13年度

- 4. 1 管理者及び収入役交替式（任期2年）

管 理 者	知名町長	平安	正盛
副管理者	和泊町長	泉	貞吉
副管理者	与論町長	南	政吾
収 入 役	知名町収入役	朝戸	武勝
- 煙火の消費に関する事務開始（県より移譲）
- 7.22 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）
- 11.21 与論分遣所指令車更新（トヨタ ライトエース）
- 2.15 庁舎等検討委員会行政視察（徳之島地区消防組合）
- 3.31 和泊町との人事交流（1名）

平成14年度

- 4. 1 補充職員1名採用
- 6.22 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（知名町）
- 10. 7 本部庁舎増改築工事着工
- 10. 8 分遣所庁舎増改築工事着工
- 3.31 本部，分遣所庁舎増改築工事竣工
- 6代消防長 鼎 吉博退任
- 知名町との人事交流（1名）

平成15年度

- 4. 1 7代消防長 東 裕一就任
- 補充職員1名採用（本署） 職員定数37人
- 管理者及び収入役交替式（任期2年）

管 理 者	和泊町長	泉	貞吉
副管理者	知名町長	平安	正盛
副管理者	与論町長	南	政吾
収 入 役	和泊町収入役	松下	元文
- 5. 2 本部，分遣所庁舎増改築落成事業
- 6. 7 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
- 10.17 開庁20周年記念事業

平成16年度

- 4. 1 与論町との人事交流（1名）
補充職員1名採用（本署）
- 7. 3 第36回大島支部消防操法大会（与論町）
- 7. 24 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）
- 9. 14 第7期組合議員（9名，任期:H20. 9. 30）
議長 今井 吉男 副議長 徳田 隆夫
議員 豊枝 敏勝（監査），谷山 健一郎，山下 幸秀，元栄 勇
森山 進，本畑 敏雄，供利 泰伸
- 12. 9 監査委員に徳留健一氏就任（識見）

平成17年度

- 4. 1 管理者等交替（任期2年）
管 理 者 知名町長 平安 正盛
副管理者 和泊町長 伊地知 実利
副管理者 与論町長 南 政吾
収 入 役 知名町収入役 朝戸 武勝
- 7. 2 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（知名町）

平成18年度

- 6. 10 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
- 7. 15 甲種防火管理者講習2日間（本署）

平成19年度

- 4. 1 管理者等交替（任期2年）
管 理 者 和泊町長 伊地知 実利
副管理者 知名町長 平安 正盛
副管理者 与論町長 南 政吾
会計管理者 和泊町会計管理者 菅村 寛仁
- 7. 20 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）
- 8. 29 甲種防火管理者講習2日間（分遣所）

平成20年度

- 5. 11 和泊町，知名町消防団新入団員研修
- 5. 31 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（知名町）
- 9. 14 第8期組合議員（9名，任期:H24. 9. 30）
議長 宮田 裕雄 副議長 本畑 敏雄
議員 泉 秀樹，平 勝美，河田 兼彦（監査），松元 道芳
今井 吉男，喜山 康三，林 隆寿
- 9. 19 救急隊員研修会（本署）
- 10. 18 甲種防火管理者講習2日間（本署）
- 1. 15 監査委員に上原 清氏就任（識見）
- 3. 31 7代消防長 東 裕一退任
- 3. 31 職員退職（定年2名，出向1名）

平成21年度

- 4. 1 8代消防長 東 哲次就任
管理者等交替（任期2年）
管 理 者 知名町長 平安 正盛
副管理者 和泊町長 伊地知 実利
副管理者 与論町長 南 政吾
会計管理者 知名町会計管理者 西田 盛起
職員採用（補充1名，出向2名）
知名町との人事交流（1名）
- 6. 20 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
- 6. 27 朝戸医師による定期教養（本署）
- 7. 1 甲種防火管理者講習2日間（分遣所）
- 8. 23 和泊町，知名町消防団新人研修
- 3. 31 職員退職（定年1名）

平成22年度

- 4. 1 職員採用（補充1名）
- 2 職員退職（1名）
- 5. 10 本署に高規格救急車（トヨタ）配備
- 7. 10 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）
- 7. 22 定期教養，デジタル無線勉強会（NEC）
- 8. 22 和泊町，知名町消防団新人研修
- 10. 21 甲種防火管理者講習2日間（本署）
- 3. 31 職員退職（定年1名）
- 3. 31 6代消防署長 藤井 良光退任

平成23年度

- 4. 1 管理者交替（任期2年）

管 理 者	和泊町長	伊地知	実利
副管理者	知名町長	平安	正盛
副管理者	与論町長	南	政吾
会計管理者	和泊町会計管理者	白川	秀一
- 職員採用（補充1名，増員1名）
- 7代消防署長 森 忠明就任
- 6. 1 職員採用（補充1名）
- 6. 25 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
- 7. 26 甲種防火管理者講習2日間（分遣所）
- 10. 7 供利 泰伸議員就任（辞職補充）
- 10. 23 和泊町，知名町消防団新人研修
- 3. 31 8代消防長 東 哲次退任

平成24年度

- 4. 1 9代消防長 西田 實就任
- 6. 24 大島支部消防操法大会（和泊町）
- 6. 30 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
- 10. 2 甲種防火管理者講習2日間（本署）
- 1. 18 与論分遣所に高規格救急車（トヨタ）配備
- 3. 31 職員退職（定年1名）

平成25年度

- 4. 1 管理者交替（任期2年）

管 理 者	知名町長	平安	正盛
副管理者	和泊町長	伊地知	実利
副管理者	与論町長	南	政吾
会計管理者	知名町会計管理者	井原	米吉
- 職員採用（補充1名）
- 7. 6 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）
- 10. 26 組合発足30周年記念式典
- 11. 26 九州ブロック緊急消防援助隊合同訓練隊員3名派遣（沖縄県）
- 2. 22 水槽付消防ポンプ自動車更新（CAFS導入）
- 職員退職（1名）

平成26年度

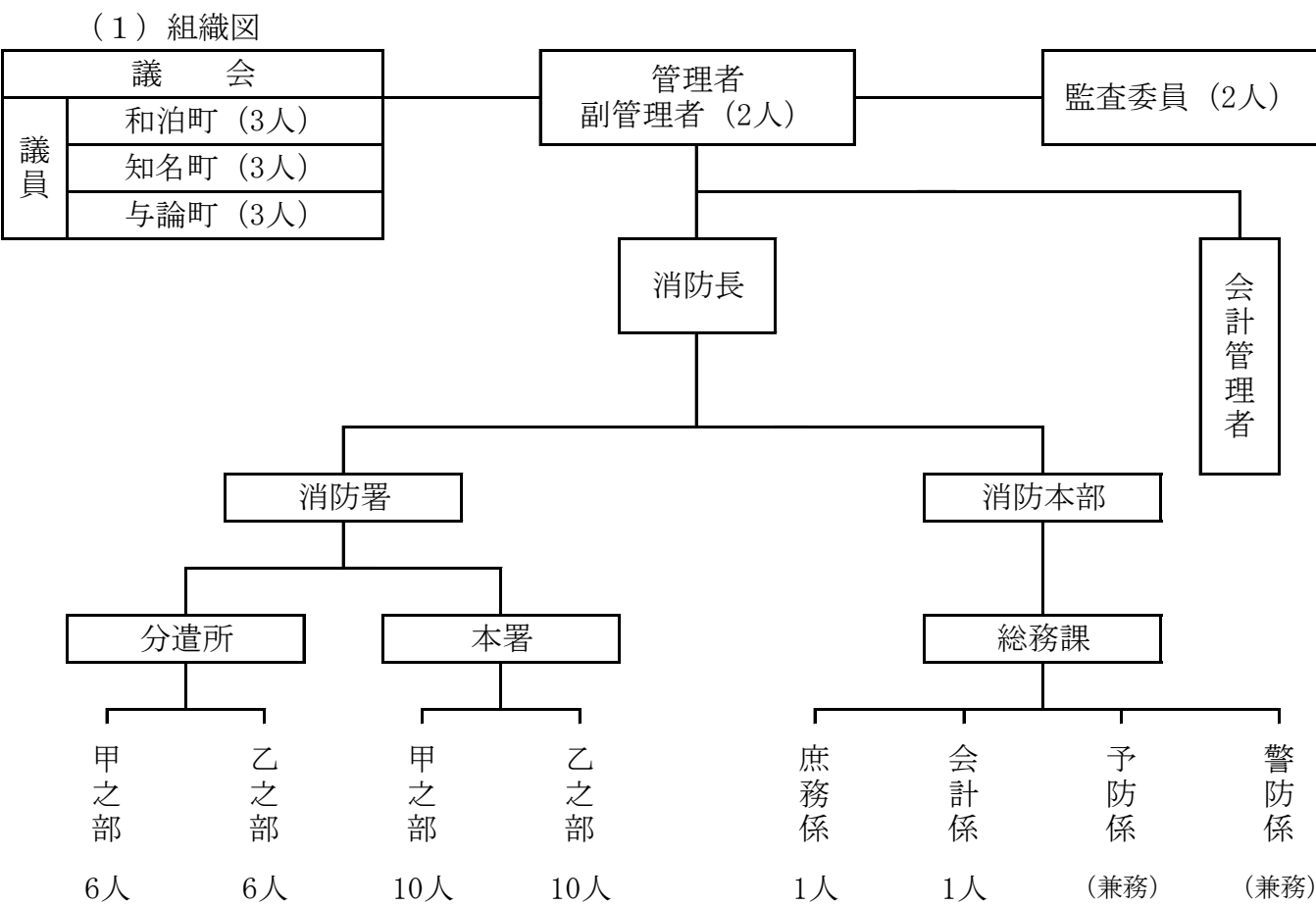
- 7. 1 職員採用（補充2名）
- 7. 6 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
- 和泊町，知名町消防団新人研修
- 11. 22 甲種防火管理者講習2日間（本署）
- 3. 1 消防救急デジタル無線及び通信指令設備完成，運用開始
- 3. 31 職員退職（3名）
- 9代消防長 西田 實退任

Ⅱ 総 務

「もういいかい
火を消すまでは
まあだよ」

(平成26年度全国統一防火標語)

1. 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部機構図（平成26年4月1日現在）



(2) 役職員氏名

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
管理者	平安 正盛	議員	喜山 康三	識見監査委員	西 直實
副管理者	伊地知 実利	〃	児玉 實隆	議選監査委員	伊集院 徳二
〃	南 政吾	〃	伊集院 徳二	消防長	西田 實
会計管理者	安田 輝秋	〃	森山 進	総務課長	沖田 久
議長	平 秀徳	〃	林 敏治	消防署長	森 忠明
副議長	供利 泰伸	〃	平 勝美	分遣所長	伊東 永地
議員	名間 武忠				

2. 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部事務分掌

(ア) 消防本部

総務課

(庶務係)

- (1) 消防事務の企画並びに総合調整に関すること。
- (2) 公印に関すること。
- (3) 文書の収受，発送に関すること。
- (4) 消防統計及び広報に関すること。
- (5) 条例，規則等の制定及び改廃に関すること。
- (6) 組合議会に関すること。
- (7) 職員の服務，規律，研修及び教養に関すること。
- (8) 職員の公務災害及び福利厚生に関すること。
- (9) 職員の任免，分限及び賞罰その他身分に関すること。
- (10) 職員の給与及び退職手当等に関すること。
- (11) 公有財産の維持管理に関すること。
- (12) 予算及び決算に関すること。
- (13) 儀式及び表彰に関すること。
- (14) その他各係に属しないこと。

(会計係)

- (1) 現金の出納保管に関すること。
- (2) 支出負担行為の確認に関すること。
- (3) 決算に関すること。
- (4) 物品の購入及び出納保管に関すること。
- (5) 経理及び監査事務に関すること。
- (6) その他収入役の権限に属すること。

(予防係)

- (1) 火災予防に関すること。
- (2) 危険物及び少量危険物並びに指定可燃物の規制に関すること。
- (3) 火災の原因及び調査に関すること。
- (4) 火災報告及び統計に関すること。
- (5) 罹災証明等に関すること。
- (6) 予防査察並びに防火管理者に関すること。
- (7) 予防違反対象物の処理に関すること。
- (8) 建築確認の同意に関すること。
- (9) その他予防係の分掌に属すること。

(警防係)

- (1) 警防計画及び実施に関すること。
- (2) 消防演習及び消防隊の訓練に関すること。
- (3) 消防地理及び防火水利に関すること。
- (4) 消防気象及び関係警報等に関すること。
- (5) 消防通信に関すること。
- (6) 消防相互の応援に関すること。
- (7) 救急及び災害（火災を除く）の報告並びに統計に関すること。
- (8) 消防機械器具の維持管理に関すること。
- (9) 消防用燃料に関すること。
- (10) 関係機関の教養に関すること。
- (11) その他警防係の分掌に属すること。

(イ) 消防署（分遣所）

- (1) 文書の収受及び処理発送に関すること。
- (2) 庁舎の維持管理に属すること。
- (3) 物品の出納及び保管に関すること。
- (4) 機械器具の点検整備及び管理記録に関すること。
- (5) 警防計画と訓練，火災等の警戒，防ぎよ活動に関すること。
- (6) 地理，水利等の調査及び点検に関すること。
- (7) 各種の気象及び情報等に関すること。
- (8) 救急業務に関すること。
- (9) 防火対象物に関すること。
- (10) 各種危険物・少量危険物・指定可燃物の規制及び調査，指導に関すること。
- (11) 火災の原因調査及び火災・救急等の報告並びに統計に関すること。
- (12) 火災予防の広報及び査察等に関すること。
- (13) 家庭防火班，少年消防クラブ等の育成に関すること。
- (14) 建築確認の同意と指導に関すること。
- (15) 消防団との相互連けい等に関すること。
- (16) その他署の業務に属すること。



３．予算及び決算

（１）歳 入

（単位：千円）

年 度 区 分		平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度
款別 歳入 額	１．分担金及び負担金	368,609	362,511	407,327	425,161	766,819
	２．使用料及び手数料	771	313	260	810	381
	３．国県支出金	11,513	416	367	624	176,151
	４．財産運用収入	27	37	46	58	41
	５．繰越金	7,467	63	60	60	51
	６．諸収入	733	142	951	249	282
	７．繰入金					
	８．組合債					
	合 計	389,120	363,482	409,011	426,962	943,725
各町 負担金	和泊町	126,556	131,377	147,189	154,045	308,365
	知名町	131,844	126,944	142,728	149,427	253,985
	与論町	110,209	104,190	117,410	121,689	204,469
	合 計	368,609	362,511	407,327	425,161	766,819

(2) 歳 出

(単位：千円)

年 度 区 分		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
		金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%
款別歳出額	議会費	416	0.1	370	0.1	655	0.2	402	0.1	441	0.0
	総務費	330,141	84.9	304,344	83.7	347,253	84.9	358,739	84.0	877,609	93.0
	介護保険費	49,874	12.8	51,418	14.2	53,753	13.1	60,480	14.2	58,316	6.2
	公債費	8,626	2.2	7,290	2.0	7,290	1.8	7,290	1.7	7,290	0.8
	合 計	389,057	100	363,422	100	408,951	100	426,911	100	943,656	100
性質別歳出額	人件費	287,120	73.8	291,245	80.2	298,941	73.1	298,162	69.9	299,802	31.8
	物件費	52,574	13.5	55,293	15.2	63,757	15.6	58,659	13.7	55,354	5.9
	維持補修費		0.0	24	0.0		0.0		0.0		0.0
	扶助費	4,170	1.1	4,247	1.2	3,840	0.9	3,805	1.1	3,785	0.4
	補助費	4,534	1.2	4,958	1.4	4,298	1.1	4,265	1.0	4,389	0.5
	公債費	8,626	2.2	7,290	2.0	7,290	1.8	7,290	1.7	7,290	0.8
	積立金	50	0.0	50	0.0	60	0.0	60	0.0	60	0.0
	普通建設費	31,983	8.2	315	0.0	31,765	7.5	54,670	12.8	572,976	60.7
	合 計	389,057	100	363,422	100	409,951	100	426,911	100	943,656	100

(3) 一般会計と消防費の割合

(単位：千円)

町 別	年 度	一般会計A	消防費B	消防費基準 財政需要額 C	割 合	
					B/A	B/C
和泊町	26	6,669,629	278,262	154,571	4.2	180.0
	25	5,492,548	189,840	138,370	3.5	137.2
	24	5,758,671	164,268	142,527	2.9	115.3
	23	5,762,756	166,142	141,422	2.9	117.5
	22	5,851,533	148,421	143,264	2.5	103.6
知名町	26	5,813,000	307,193	141,322	5.3	217.4
	25	4,833,500	187,215	134,222	3.9	139.5
	24	5,217,200	182,641	137,973	3.5	132.4
	23	5,084,500	141,799	136,752	2.8	103.7
	22	5,088,996	173,929	141,463	3.4	123.0
与論町	26	3,782,000	220,410	113,120	5.8	194.8
	25	3,761,817	114,427	109,307	3.0	104.7
	24	3,592,976	140,343	112,559	3.9	124.7
	23	3,575,100	118,281	111,653	3.3	105.9
	22	3,472,211	132,335	117,865	3.8	112.3
合 計	26	16,264,629	805,865	409,013	5.0	197.0
	25	14,087,865	491,482	381,899	3.5	128.7
	24	14,568,847	487,252	393,059	3.3	124.0
	23	14,422,356	426,222	389,827	3.0	109.3
	22	14,412,740	454,685	402,592	3.2	112.9

※ 割合は、小数点第2位以下は四捨五入してあります。

4. 消防職員の配置状況（平成26年4月1日現在）

階 級 所属別		消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	合 計
本 部	消 防 長	1※						1
	総務課長		1※					1
	庶 務 係			1※				1
	会 計 係			1※				1
	予 防 係		(1)	(1)	(2)	(2)	(6)	(12)
	警 防 係		(1)	(3)		(1)	(3)	(8)
本 署			1※ 2	3	3	3	7	19
分 遣 所			1※ 2	2	3	2	3	13
合 計		1	7	7	6	5	10	36

※印は日勤，他は隔日勤務，（ ）は兼務

5. 消防職員と勤務年数と年齢（平成26年4月1日現在）

階 級 年数・年齢	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消 防 士	合 計
3 年未満	1					2	3
3 年以上 5 年未満		1				2	3
5 年以上10年未満						6	6
10年以上15年未満					5		5
15年以上		6	7	6			19
平均勤務年数	2.0	27.3	30.4	19.3	11.2	4.5	17.3
総 数	1	7	7	6	5	10	36
20歳未満							
20歳以上25歳未満						2	2
25歳以上30歳未満					1	7	8
30歳以上35歳未満						1	1
35歳以上40歳未満				3	4		7
40歳以上45歳未満				3			3
45歳以上50歳未満							
50歳以上55歳未満			4				4
55歳以上	1	7	3				11
平均年齢	59.0	56.9	53.0	39.8	34.0	26.5	41.7

6. 消防職員特殊資格者調べ（平成27年4月1日現在）

種 別		階級別	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	合計
自動車運転	大 型		1	7	6	6	5	4	29
	中 型				1	1	1	2	5
	普 通		1	7	5	6	6	11	36
	大型特殊		1	3	4			1	9
	自動二輪		1	4	6	1	2	2	16
	けん引				2				2
陸上特殊無線技士		第 2 級		1	4				5
		第 3 級	1	4	2	3	2	1	13
アマチュア無線技士			1	2	6			1	10
海上特殊無線技士				1	2			1	4
小型船舶操縦士		1 級	1	2	2			1	6
		2 級		3	4	1	1	1	10
		特殊				1		1	2
危険物取扱者		乙種 4 類	1	4	6	5	6	4	26
		乙種 5 類		2					2
		乙種 6 類		2					2
消防設備士		甲種 1 類		1	2	1			4
		甲種 4 類		1	3	1			5
		甲種 5 類		1	1				2
		乙種 6 類		2	3	1			6
第二種電気工事士					2				2
認定電気工事従事者					1				1
電気通信工事担任者（デジタル 3 種）					1				1
2 級DIESEL自動車整備士							1		1
移動式クレーン運転					1				1
毒物劇物取扱者				1	1				2
教職員免許				1					1
視聴覚取扱者					1	2			3
農業改良普及員					2		1		3
技能講習	小型移動式クレーン運転		1	3	5	5	3	2	19
	ガス溶接技能取扱者		1	2	1		2	1	7
	アーク溶接技能取扱者						1		1
	玉掛け		1	2	3	5	3	2	16
	車両系建設機械運転			1	1		1		3
	特定化学物質等作業主任者					1			1
その他	ワープロ実務検定（3 級） コンピュータ利用技術検定（3 級） ホームヘルパー（2 級） 航海士海技士免許（4 級） 機関士海技士免許（4 級）								

7. 消防職員の消防学校等教養実施状況（平成27年3月31日現在）

科目 \ 階級		消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	合 計
消防 大学 校	新任消防長科	1						1
	上級幹部科							
	警防科							
	予防科							
	火災調査講習		1					1
県消 防学 校	中級幹部科		6					6
	初級幹部科		6	5				11
	初任科		6	7	6	5	11	35
	救急科		6	7	6	5	7	31
	無線科		5	7	4	3		19
	予防科(課程)		6	7				13
	予防査察科		1	2	6			9
	火災調査課程		3	6	6	2	1	18
	警防科		2					2
	救助科		6	7	5	5	3	26
	操法指導員科		2		1			3
	操法審査員研修		5	4	5	1	1	16
	気管挿管講習			1				1
救急救命士研修				3	2	4	1	10
薬剤投与追加講習				2			1	3

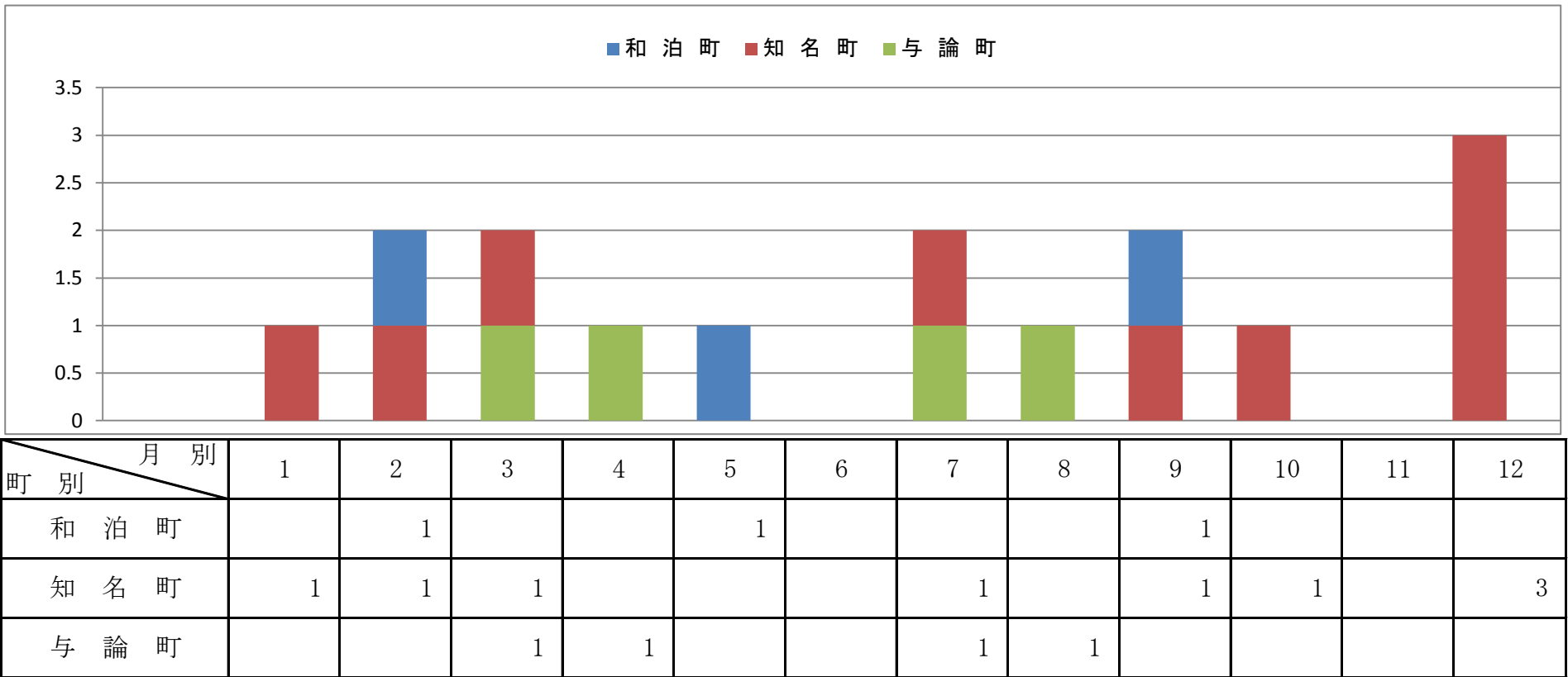
※ 救急科は、Ⅱ課程及び標準課程を含む。

Ⅲ 予 防

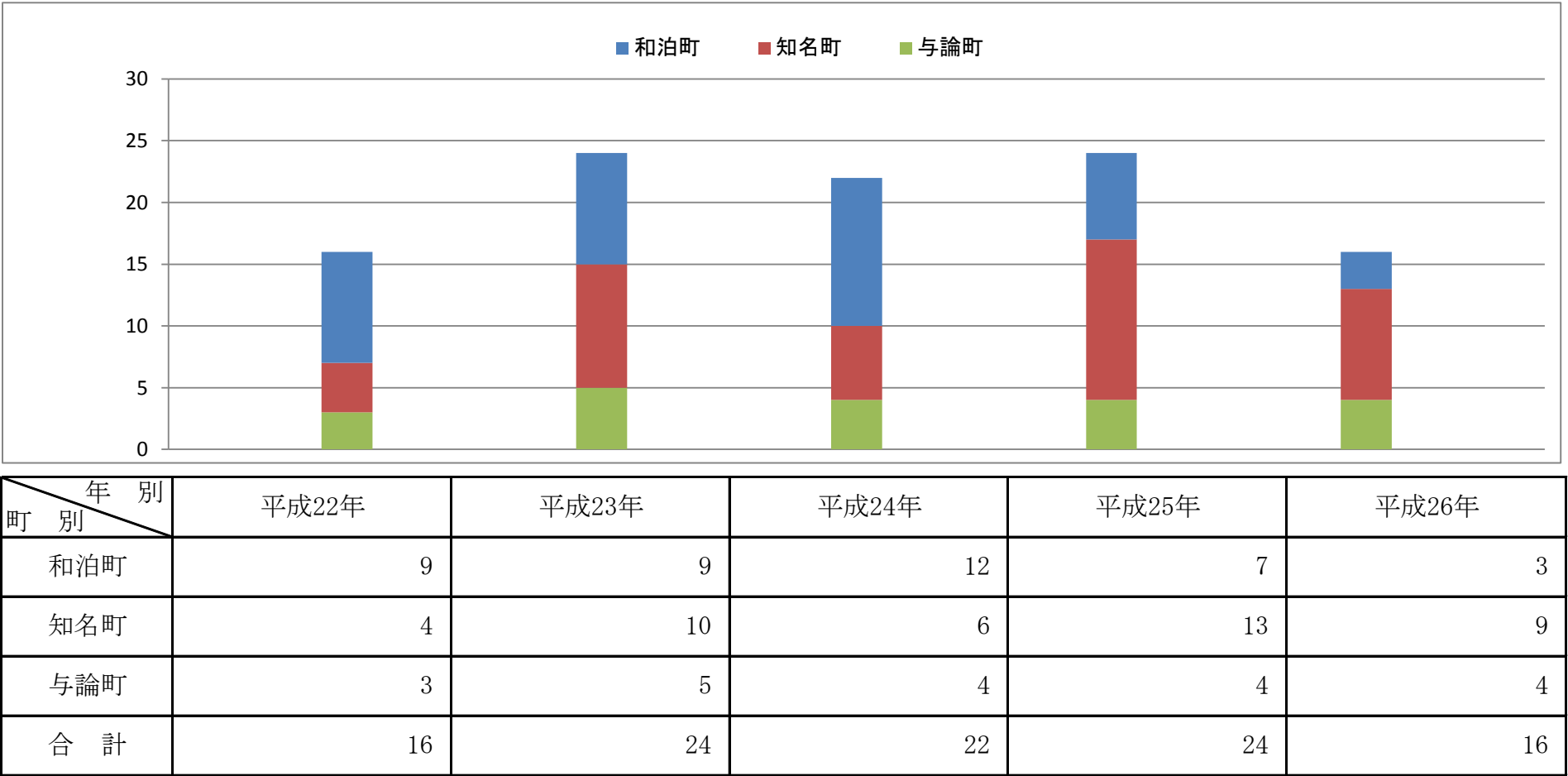
「消すまでは
心の警報
ONのまま」

(平成25年度全国統一防火標語)

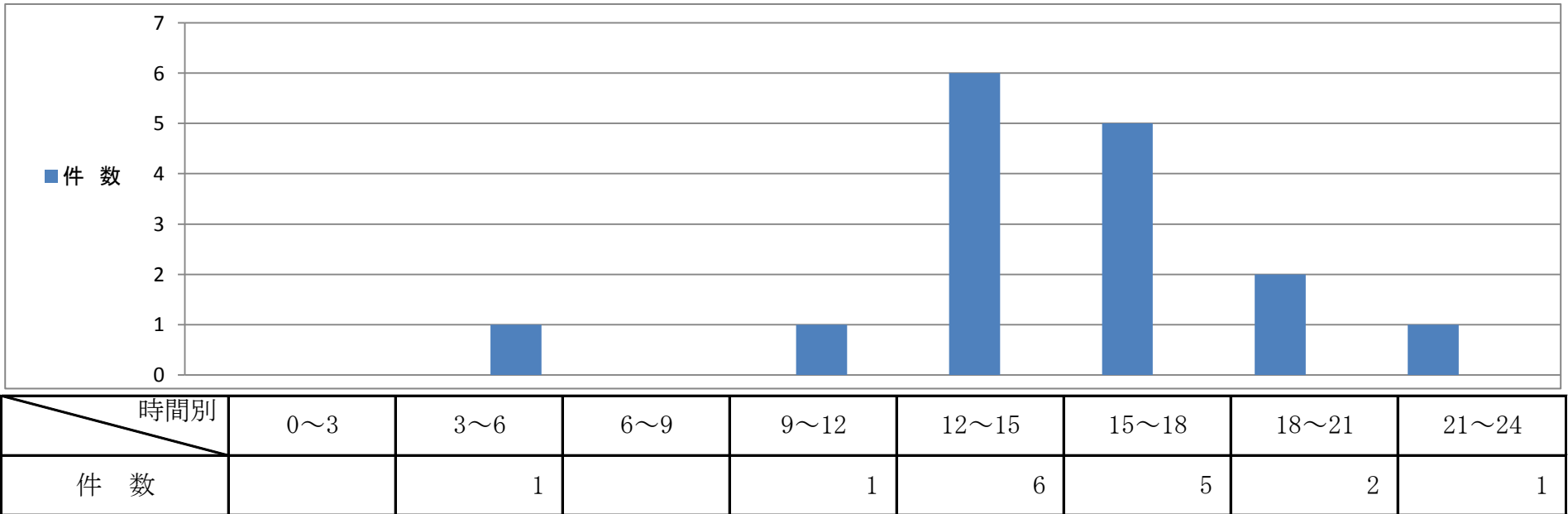
1. 月別町別火災発生件数 （平成26年中）



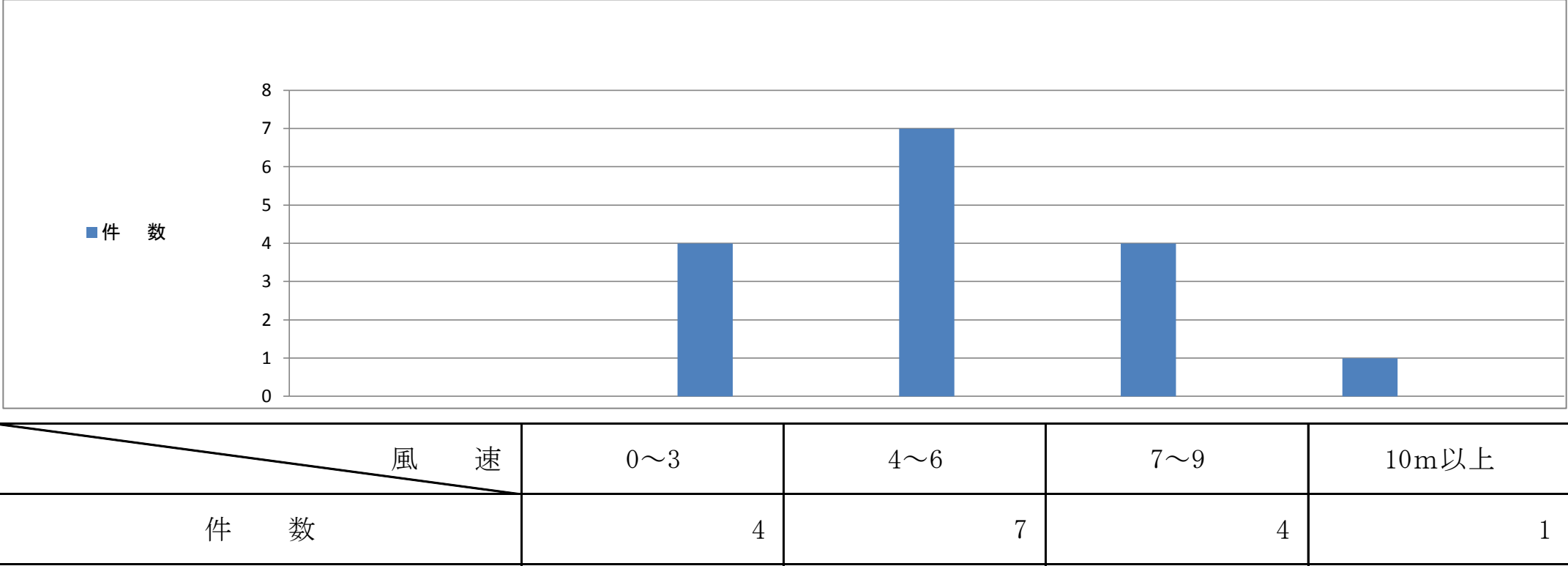
2. 年別町別火災発生件数



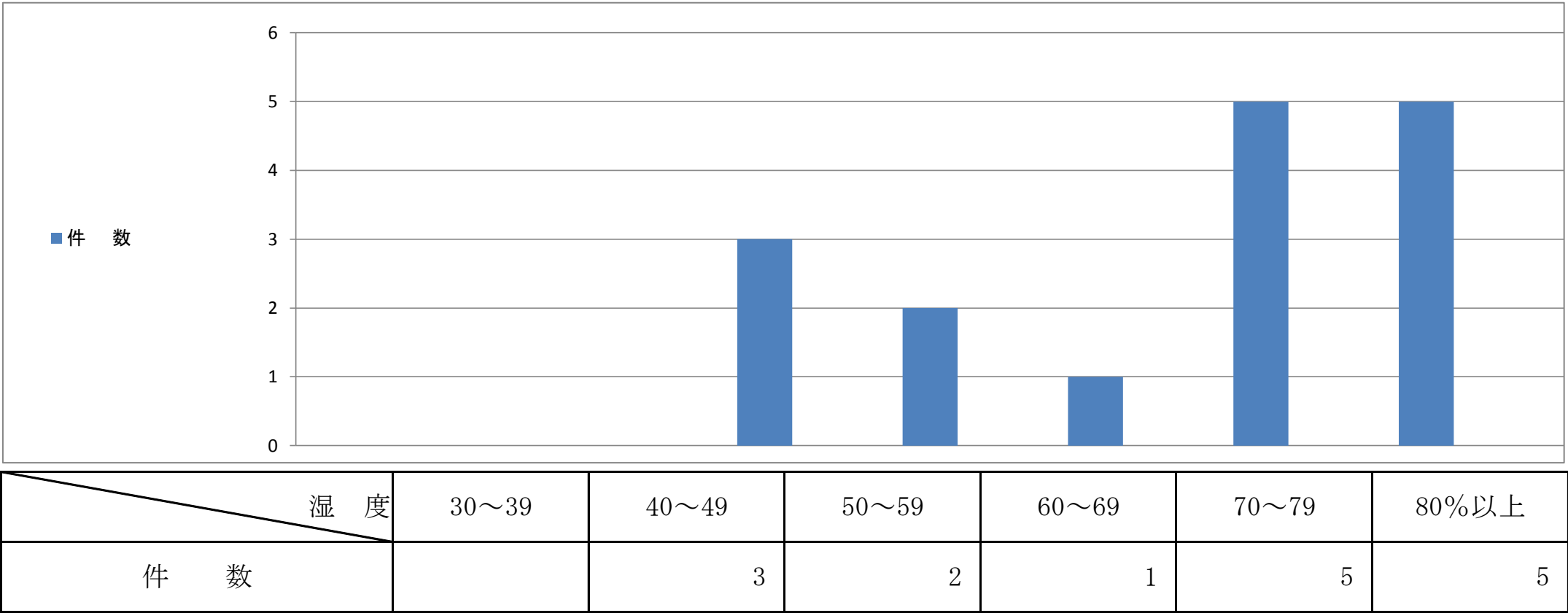
3. 時間帯月火災発生件数 （平成26年中）



4．風速別火災発生件数（平成26年中）



5．湿度別火災発生件数（平成26年中）



6．出火件数及び原因（平成26年中）

出火件数				火災原因と件数							
建物	車両	その他	合計	火入れ	たき火	たばこ	ガスこんろ	排気管	電気機器	その他	不明・調査中
6	3	7	16	3	1	1	3	2	1	3	2

7. 平成26年中の火災発生一覧表

火災 件数	報 告 番 号	出 火 日 月 日	出 火 時 刻	鎮 火 時 刻	出 火 場 所	種 別	火 災 原 因	焼 損 棟 数				り 災		焼 き 面 積 (㎡)	損 害 額 (千円)	気 象 状 況			覚 知	隊 員 数	団 員 数
								全焼	半焼	部分	ぼや	世帯	人員			天気	風速	風 向			
1	1	1/13	5:20	7:01	知名町瀬利覚	建物	簡易型 ^ハ		1			1	1	53	1,996	曇	10	北北東	携帯119	16	18
2	2	2/6	13:50	14:16	知名町田皆	その他	たき火							43		曇	9	南南東	携帯119	8	14
3	3	2/25	16:05	16:36	和泊町根折	建物	簡易型 ^ハ	1				1	1	61	678	晴	5	東	携帯119	10	67
4	4	3/1	13:38	13:55	与論町茶花	車両	その他								37	曇	7	南	119専用	6	
5	5	3/16	15:00	15:35	知名町正名	その他	火入れ									晴	3	南東	携帯119	2	3
6	6	4/23	14:40	14:40	与論町麦屋	車両	排気管								21	曇	7	東	事後聞知		
7	7	5/29	19:30	不明	和泊町国頭	建物	電気機器				1	1			25	曇	2	南南東	事後聞知		
8	8	7/10	21:00	22:44	与論町立長	建物	漏電			1				33	71	曇	6	西南西	119専用	10	38
9	9	7/14	17:30	18:57	知名町瀬利覚	その他	不明・調査中									晴	5	南	携帯119	10	12
10	10	8/27	16:42	17:00	与論町朝戸	その他	火入れ							45		晴	3	北	119専用	11	25
11	11	9/3	12:15	12:56	和泊町国頭	その他	不明・調査中							222	44	晴	4	南	携帯119	8	24
12	12	9/14	18:30	19:29	知名町田皆	建物	こんろ	1				1	2	126	14,985	晴	4	南南東	携帯119	10	33
13	13	10/19	11:15	12:02	知名町屋子母	その他	その他							2,104	218	晴	4	東	携帯119	7	15
14	14	12/14	16:40	17:10	知名町田皆	建物	たばこ				1	1	1			晴	7	北北東	携帯119	7	9
15	15	12/23	12:12	12:31	知名町黒貫	車両	排気管の火の粉								35	晴	2	東	携帯119	9	11
16	16	12/31	12:33	12:57	知名町田皆	その他	火入れ							1,427		晴	5	西	119専用	8	12

8. 防火対象物現況及び予防査察実施件数 (平成26年中)

防 火 対 象 物			和 泊 町		知 名 町		与 論 町	
			防火対 象物数	査察 件数	防火対 象物数	査察 件数	防火対 象物数	査察 件数
1項	イ	劇場・観覧場	1		1	1	1	2
	ロ	公会堂・集会場類	30	4	21	12	8	3
2項	イ	キャバレー・ナイトクラブ類						
	ロ	遊戯場・ダンスホール	4	3	2		1	2
	ハ	性風俗関連特殊営業に類する						
	ニ	カラオケボックス類						
3項	イ	待合・料理店類						
	ロ	飲 食 店	78		4		4	3
4項		百貨店・物品販売店舗	10	7	13	5	8	9
5項	イ	旅館・ホテル類	11	11	4	9	19	23
	ロ	寄宿舍・共同住宅類	20		21		12	7
6項	イ	病院・診療所類	3	3	3	3	2	4
	ロ	特別養護老人ホーム類	6	6	8	9	3	3
	ハ	老人デイサービスセンター・保育所・ 養護学校類	7	4	7	7	8	8
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1		4	3		
7項		学 校	16	16	26	21	20	11
8項		図書館・博物館	2	2			2	2
9項	イ	サウナ・浴場類						
	ロ	上記以外の公衆浴場						
10項		車両の停車場	2				2	2
11項		神社・寺院・教会類	2				2	
12項	イ	工場・作業場	17		32		16	4
	ロ	映画又はテレビスタジオ	1					
13項	イ	自動車車両・駐車場	2					
	ロ	飛行機又は航空機格納庫						
14項		倉 庫	9		10		7	4
15項		前各号に該当しない事業場	22	2	16		29	7
16項	イ	前1～4・5イ・6・9イの在する複合対象	13	1	27	7	26	26
	ロ	前記以外の複合対象物	7		2		9	4
合 計			194	59	201	77	179	124

9. 諸届出書の処理状況 (平成26年度)

区 分		町別件数			合 計
		和泊町	知名町	与論町	
消防法に基づく届出書等	消防計画書	17	17	15	49
	防火管理者選解任届出書	9	13	7	29
	消防用設備等設置届出書	6	8	28	42
	消防用設備等着工届出書	10	2	6	18
	消防用設備等点検結果報告書	19	46	58	123
	圧縮アセチレンガス液化石油ガス貯蔵又は取扱いの開始(廃止)届出書			2	2
条例に基づく届出書等	防火対象物使用開始届出書	5	4	7	16
	ボイラー等設置届出書			1	1
	サウナ設備等設置届出書				
	発電設備設置届出書	2	1	1	4
	変電設備設置届出書		3		3
	蓄電池設備設置届出書	1	2	1	4
	ネオン管灯設備設置届出書				
	水素ガス気球の設置設置届出書				
	火災とまぎらわしい行為の届出書			2	2
	煙火仕掛け・打ち上げ届出書	12	20		32
	催物開催届出書	9			9
	水道断(減)水届出書				
	道路工事占用届出書	29	45	35	109
	消防設備緩和願	3	4	3	10
	少量危険物等貯蔵・取扱届書	1	2		3
合 計		123	167	166	456

10. 年度別町別建築同意事務処理状況

年度別 町 別	年度別				
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
和泊町	14	16	16	19	14
知名町	13	10	14	15	10
与論町		5	6	2	8
合 計	27	31	36	36	32

11. 危険物製造所等施設数 （平成26年度）

造所等の別 町 別		貯蔵所						取扱所				合 計
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	小 計	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	小 計	
施設数	和泊町	2	2	5	13	8	30	13	3	6	22	52
	知名町	2	3	8	8	11	32	8	1	7	16	48
	与論町	3	4	8	10	10	35	9	4	14	27	62
	合 計	7	9	21	31	29	97	30	8	27	65	162

12. 容量別屋外タンク貯蔵所数 （平成26年度）

容 量 種 類	第 4 類										合 計
	原油	ナフサ	ガソリン	灯油	軽油	重油	第4石油類	動植物油類	アルコール	その他	
100kℓ未満				8	1	7	1				17
100kℓ以上～500kℓ未満			2		1	5					8
500kℓ以上～1,000kℓ未満						6					6
1,000kℓ以上～5,000kℓ未満											
5,000kℓ以上											
合 計			2	8	2	18	1				23

13. 数量別危険物製造所等の数（平成26年度）

製造所等の別 数量別	製造所	貯蔵所						取扱所				合計
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	小計	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	小計	
5 倍以下		4	5	9	17	6	41	1		13	14	55
5 倍超～10倍以下		3	4	2	1	5	15			6	6	21
10倍超～50倍以下				2	12	4	18	15		5	20	38
50倍超～100倍以下				2	2	2	6	8	1	2	11	17
100倍超～150倍以下				1		2	3	4		1	5	8
150倍超～200倍以下				2		2	4	1			1	5
200倍超～1,000倍以下				3		8	11		5		5	16
1,000倍超～5,000倍以下									2		2	2
5,000倍超～10,000倍以下												
10,000倍以上												
合計		7	9	21	32	29	98	29	8	27	64	162

14. 署・所別危険物施設許認可事務処理状況（平成26年度）

項目別 製造所等の別 署・所 別		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	合計
設置許可	本 署				1					1
	分遣所				1					1
変更許可	本 署						3	1		4
	分遣所					3			2	5
完成検査	本 署				2		3	1		6
	分遣所				1	3			2	6
水圧検査	本 署									
	分遣所									
水張検査	本 署									
	分遣所									
種類・数量変更届出	本 署									
	分遣所									
譲渡引渡届	本 署									
	分遣所									
取扱者選・解任届	本 署			2		2	2			6
	分遣所									
廃止届	本 署				1	2				3
	分遣所									
(仮)貯蔵・使用 取扱届	本 署						2			2
	分遣所									
軽微な工事届	本 署						5			5
	分遣所									
合 計				2	6	10	15	2	4	39

15. 署・所別製造所等の立入検査状況（平成26年）

設置数・検査件数 製造所等の別 署所別		貯蔵所					取扱所		
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所
本 署	設置数	4	5	13	21	19	21	4	13
	検査件数	4	4	11	21	19	21	4	12
分遣所	設置数	3	4	8	10	10	9	4	14
	検査件数	5	8	8	18	16	16	4	18
合 計	設置数	7	9	21	31	29	30	8	27
	検査件数	9	12	19	39	35	37	8	30

16. 沖永良部与論地区危険物安全協会

会 長 東山 栄三

副 会 長 永吉 治 吉田 憲司

事 業 所 数 38事業所

平成27年4月1日現在

17. 防火委員会の組織

1. 会長 消防長
2. 委員
 - (1) 和泊町 生涯学習課
 - (2) 知名町 生涯学習課
 - (3) 与論町 生涯学習課
 - (4) 和泊町 消防団長 消防主任
 - (5) 知名町 消防団長 消防主任
 - (6) 与論町 消防団長 消防主任
 - (7) クラブ代表者

設立年月日 昭和60年 8月 1日

18. 防火クラブ結成状況

1 幼年消防クラブ

平成27年4月1日現在

クラブ名	結成年月日	人員	責任者	町名
和泊幼年消防クラブ	S60. 5. 1	32	田淵 修	和泊町
住吉幼年消防クラブ	S60. 5. 1	6	下尾 孝幸	知名町
茶花幼年消防クラブ	S60. 5. 1	24	茶園 正幸	与論町
那間幼年消防クラブ	S60. 5. 1	15	日高 昭典	与論町
与論幼年消防クラブ	S60. 5. 1	25	中園 照洋	与論町
国頭幼年消防クラブ	H 2. 4. 1	23	大坪 あけみ	和泊町
大城幼年消防クラブ	H 2. 4. 1	18	大江 民子	和泊町
しらゆり幼年消防クラブ	H 2. 9. 27	18	神崎 千恵子	知名町
下平川幼年消防クラブ	H 4. 6. 13	16	前 勝裕	知名町
田皆幼年消防クラブ	H 4. 7. 10	23	上村 三千代	知名町
上城幼年消防クラブ	H 4. 7. 11	6	大澤津 文春	知名町
知名幼年消防クラブ	H12. 4. 9	23	上田 浩史	知名町

2 少年消防クラブ

クラブ名	結成年月日	人員	責任者	町名
内城少年消防クラブ	S60. 5. 1	28	柚木園 ひとみ	和泊町
茶花少年消防クラブ	S60. 5. 1	82	茶園 正幸	与論町
那間少年消防クラブ	S60. 5. 1	41	日高 昭典	与論町
田皆少年消防クラブ	H 3. 5. 23	15	前田 勇	知名町

3 婦人防火クラブ

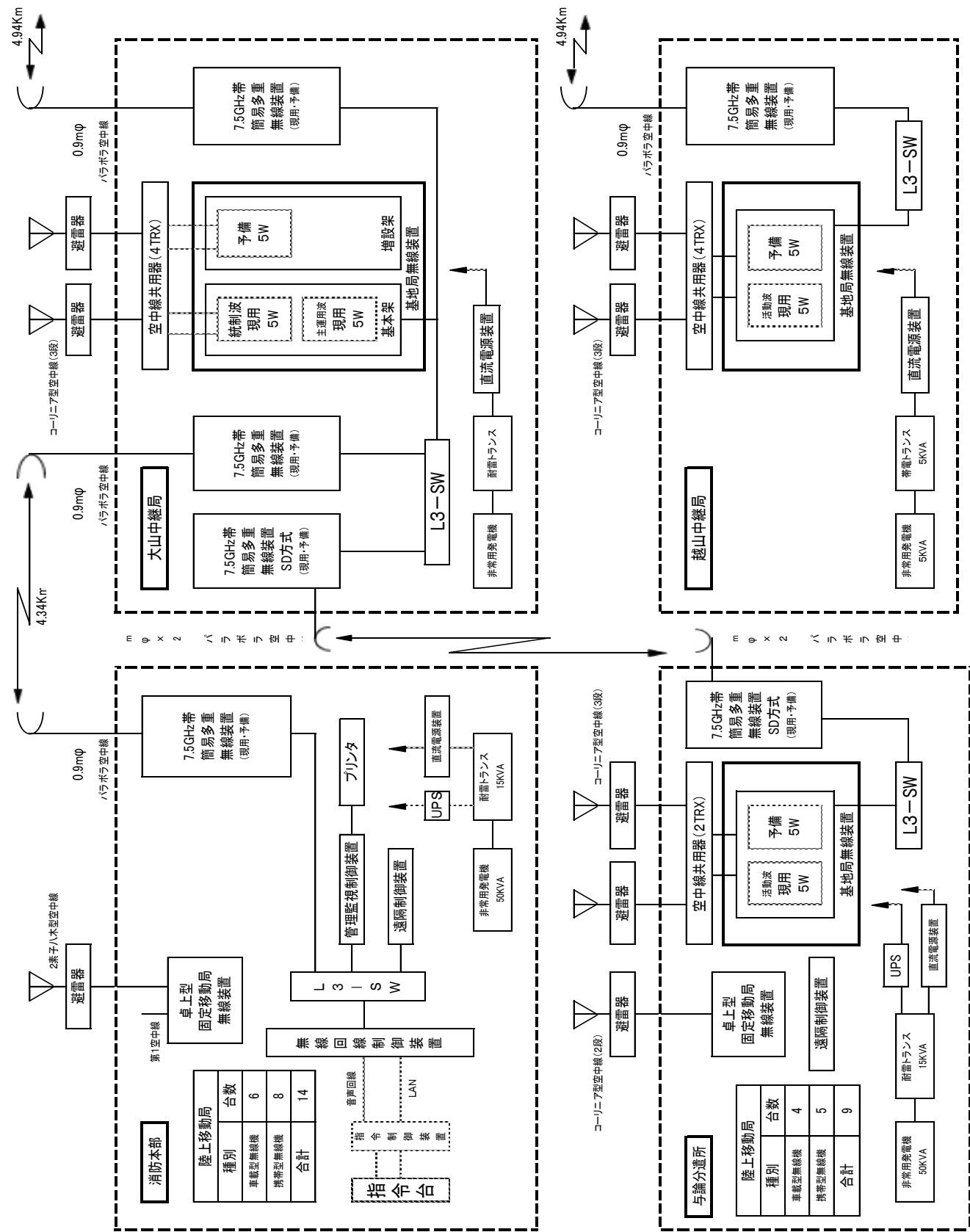
クラブ名	結成年月日	人員	責任者	町名
瀬利覚婦人防火クラブ	S61. 2. 1	81	坂井 美代子	知名町
知名婦人防火クラブ	S62. 12. 12	70	有川 なゆみ	知名町
中央婦人防火クラブ	S63. 12. 12	38	森 照代	知名町
和泊町婦人防火クラブ	H 3. 11. 1	24	徳 愛子	和泊町
与論町女性防火クラブ	H23. 5. 24	300	高田 りえ子	与論町

IV 警 防

「消すまでは
出ない行かない
離れない」

(平成24年度全国統一防火標語)

1. 消防救急デジタル無線システム系統図



２．特殊器材装備状況

機 材	配 置	本 署	分遣所	総 計
ポートパワー		1	1	2
エアソー		1	1	2
エンジンカッター		1	1	2
発動発電機		2	2	4
投光器一式		2	4	6
空気呼吸器		8	6	14
予備ボンベ8型		14	18	32
安全帯 FC-11		5	7	12
ロープ登器		2	2	4
スローダン		2	1	3
ロープステップダウン		1	1	2
Wローラ		5	7	12
滑車・強力型スナッチ			2	2
救命胴衣		5	5	10
救命浮環		8	6	14
三連梯子		2	2	4
カギ付梯子		1	1	2
バスケットストレッチャー		2	1	3
ジェットシューター		2	4	6
フォグガン		1	1	2
無反動マルチジェットノズル		1	2	3
双眼鏡		2	1	3
張力計		1	1	2
万能釜		1	1	2
鉄線カッター		1	1	2
ガス溶断器		1	1	2
RCパール		2	1	3
応急処置用セット		1	1	2
耐電手袋		2	2	4
防水ヘッドランプ		5		5
金属製折りたたみ梯子又は ワイヤー梯子		1	1	2
空気式救助マット又は救助幕		1	1	2
救命索発射銃		2	2	4
サバイバースリング 又は救助用縛帯		2	2	4

機 材 \ 配 置	本 署	分遣所	総 計
油圧ジャッキ	1	1	2
油圧スプレッダー	1	1	2
可搬ウインチ	1	1	2
マット型空気ジャッキ	3	2	5
油圧切断機	1	1	2
チェーンソー	1	1	2
ハンマー	2	1	3
可燃性ガス測定器	1	1	2
携帯拡声器	3	2	5
熱画像直視装置		1	1
電動ハンマー	1	1	2
送排風機	1	1	2
マンホール救助器具	1	1	2
耐電衣上下		2	2
耐電長グツ		2	2
水中メガネ	8	4	12
足ひれ	7	4	11
防塵眼鏡	4		4
防毒マスク	2	3	5

3. 消防車両状況（平成27年4月1日現在）

配置	車種	車名	購入月	年式	排気量(cc)	備考
消 防 本 部	トヨタ	指令車	H 9. 3	H 9	2,980	4WD
	トヨタ	救急車No.1	H22. 5	H22	2,690	4WD
	トヨタ	救急車No.2	H27. 2	H27	2,690	4WD 町田弘子寄贈
	トヨタ	査察車	H10. 11	H10	2,980	4WD
	ホンダ	連絡車	H25. 11	H25	650	リース
	日野	救助工作車	H 7. 1	H 7	7,410	
	日野	消防車	H26. 2	H26	6,400	水2,000ℓ水槽付ポンプ車
与 論 分 遣 署	トヨタ	救急車No.1	H25. 1	H25	2,690	4WD
	トヨタ	救急車No.2	H12. 3	H12	3,370	山之内製薬株式会社寄贈
	トヨタ	指令車	H13. 11	H13	2,180	
	イスズ	救助タンク車	H 9. 12	H 9	8,220	救助資機材積載 1,500ℓ水槽付ポンプ車

4. 年別緊急電話等受理状況

種 別 年 別		火 災			救 急			試 験	問 い 合 わ せ	い た ず ら	誤 報 ・ そ の 他
		一 二 九 番	加 入	そ の 他	一 二 九 番	加 入	そ の 他				
平成22年	本 署	12	2		342	110		83	15	17	179
	分遣所	3			98	94	2	30	20	4	60
平成23年	本 署	17	5		402	107	2	136	20	34	77
	分遣所	1	4		75	90	7	28	34	2	65
平成24年	本 署	18	3		391	132		69	14	13	156
	分遣所	3			87	95	2	86	20	12	59
平成25年	本 署	17	3		391	162	5	44	12	10	49
	分遣所	1	3		85	121	2	90		1	218
平成26年	本 署	11	1		467	174	4	48	4	4	85
	分遣所	3	1		85	100	1	71	3	5	40

5. 消防団現勢 （平成27年4月1日現在）

町別 項目		和泊町	知名町	与論町	合 計
消防団		1	1	1	3
消防分団		7	13	3	23
人 員	消防団員（定員）	120	145	72	337
	消防団員（実員）	116	142	65	323
機 械	水槽付ポンプ車	5	7	4	16
	普通ポンプ車	1	2	2	5
	小型動力ポンプ付 積載車	2	4		6
	小型動力ポンプ	1	1	1	3
	10t水槽車 小型動力ポンプ付	1		1	2

6. 管内消防水利状況（平成27年4月1日現在）

町 別		和泊町	知名町	与論町
項 目				
防火水槽 (40t以上)	基準数	194	143	80
	現有数	82	125	76
	充足率	42.3	87.4	95.0
消火栓 (基準外の為参考)		118	126	67

7. 気象状況（平成26年中）

月	気温 (℃)			湿度 (%)	平均風速	降雨量 (mm)
	日平均	最 高	最 低	平 均		
1	16.3	23.3	10.2	58.0	6.3	17.5
2	17.3	24.6	12.5	68.0	6.6	104.5
3	17.8	24.6	10.9	65.0	6.8	105.5
4	19.9	26.2	13.6	72.0	5.7	49.5
5	22.2	27.9	15.8	84.0	4.3	304.5
6	25.2	31.9	20.3	91.0	4.7	403.0
7	28.4	33.2	23.6	94.0	5.6	263.0
8	28.6	32.9	24.5	86.0	5.2	109.0
9	28.4	32.4	24.7	79.0	4.2	162.5
10	25.3	30.6	19.5	74.0	8.2	312.0
11	22.3	27.1	17.5	69.0	6.3	70.0
12	17.3	23.0	11.6	61.0	7.6	86.5
合 計	—	—	—	—	—	1,987.5

V 救 急

「消したはず
決めつけしないで
もう一度」

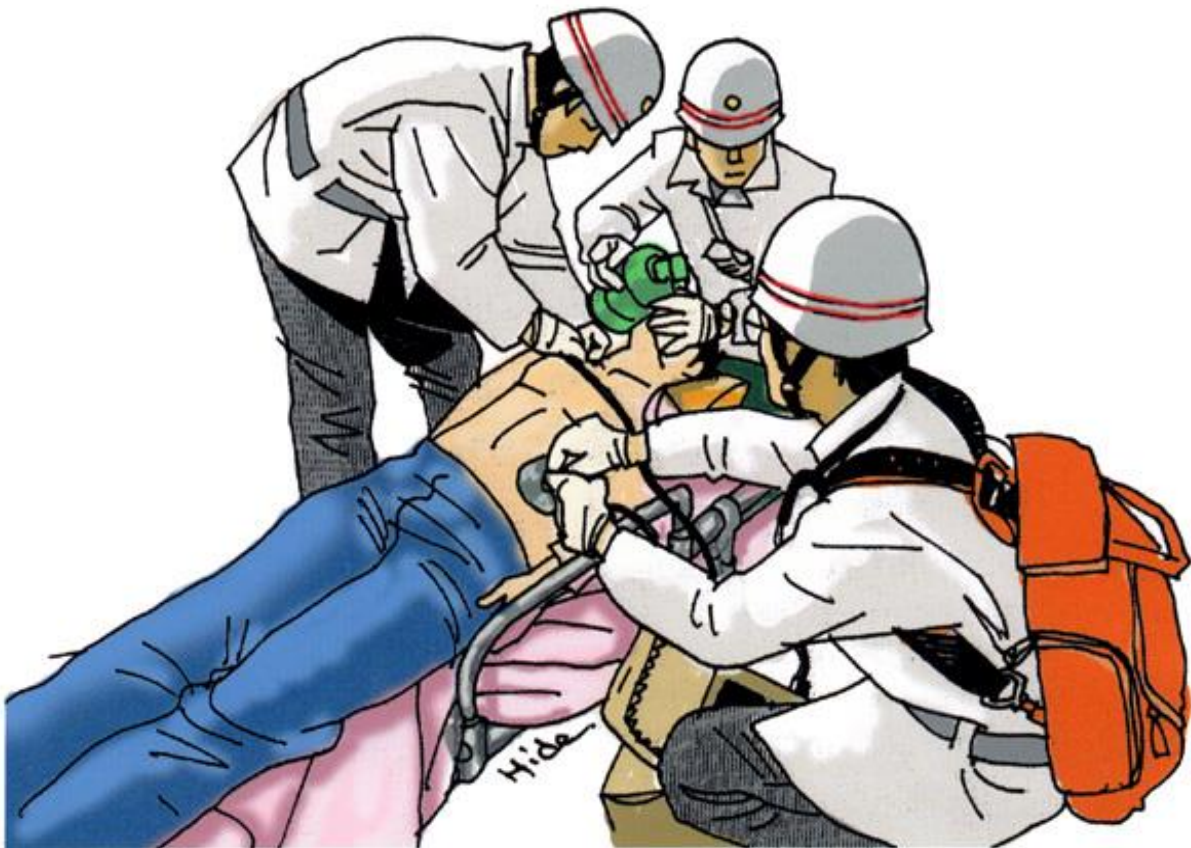
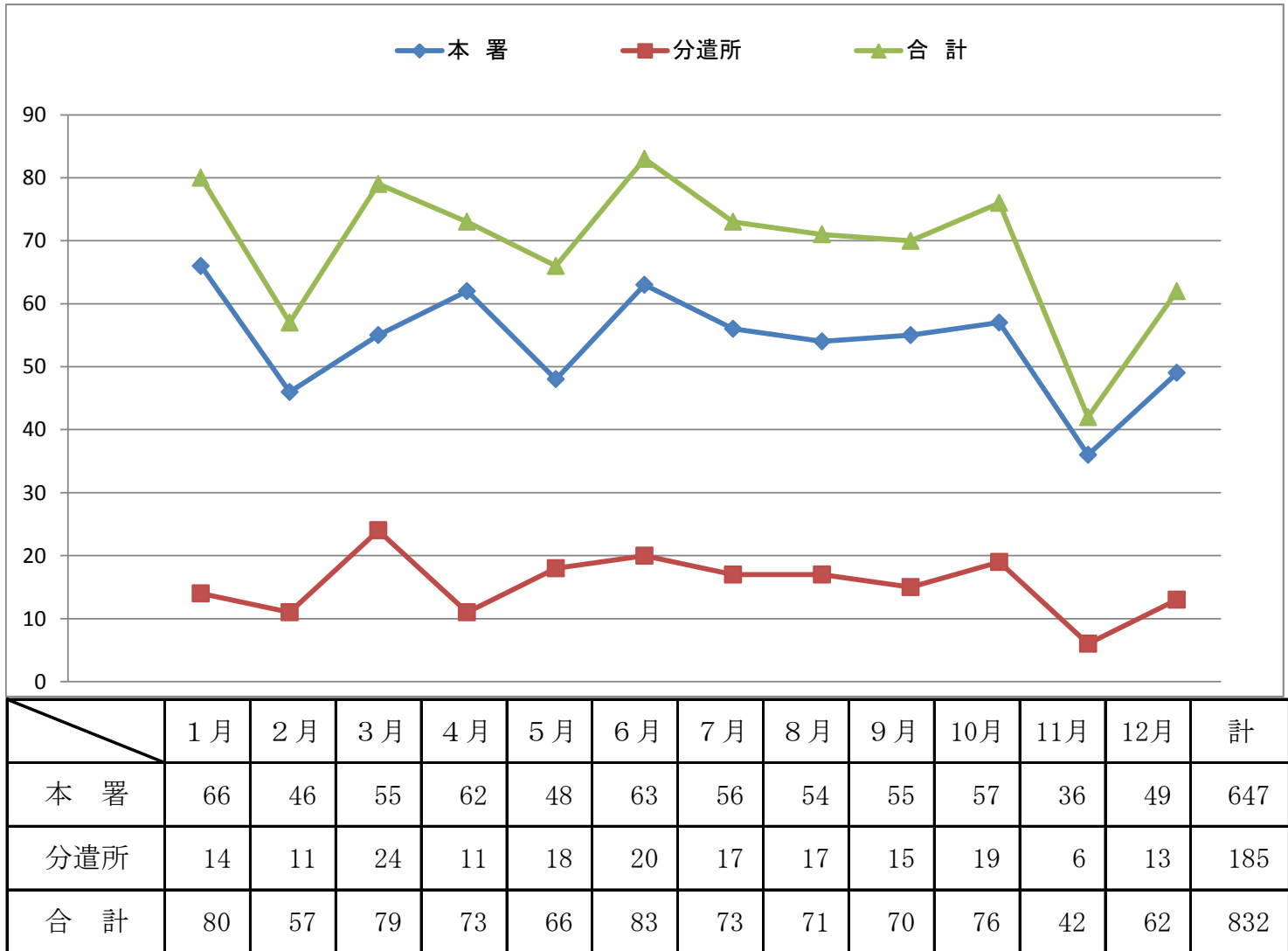
(平成23年度全国統一防火標語)

1．管内救急活動状況（平成26年）

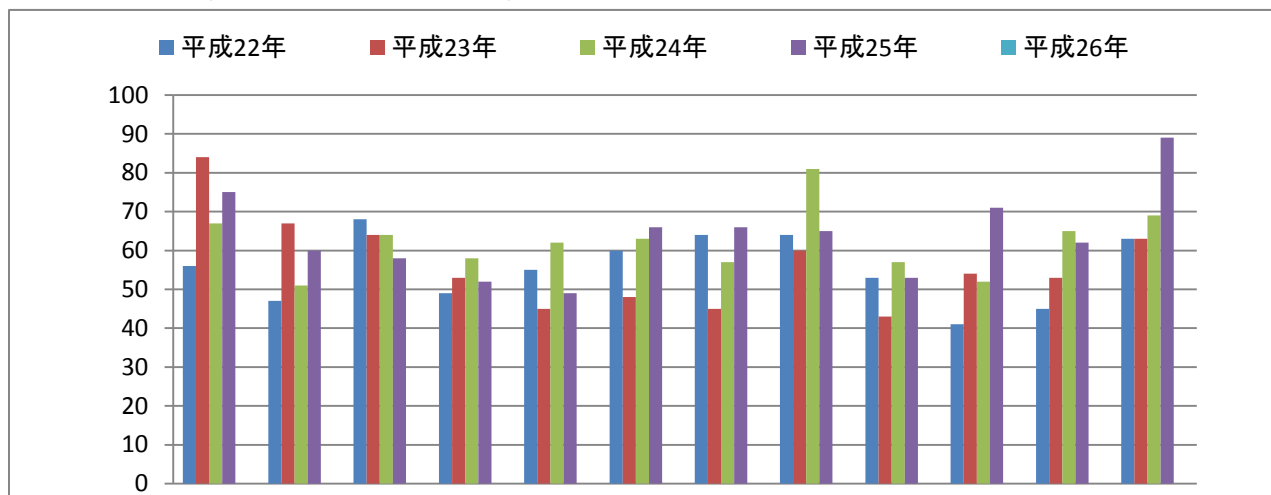
事故種別救急出場件数																	搬送人員													
火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送		医師搬送	資器材等	その他		
										外	内	転院搬送	医師搬送																	
1	本署	和泊		2		5		3	21	1	1						2				4		1	19	1	1				
	知名			4		7			15	8	7	1					3			7			14	8	7	1				
	分遣所	与論		2		1			10	1	1						5			1			10	1	1					
	合計			8		13		3	46	10	9	1					10			12		1	43	10	9	1				
2	本署	和泊		0	2				21	2		2							1					19	2		2			
	知名			1		3			12	5	4	1					1			3			10	5	4	1				
	分遣所	与論		0		3			6	1	1	1								3			6	1	1					
	合計			1	2	6			39	8	4	4					1	1		6			35	8	4	4				
3	本署	和泊		0					15															14						
	知名		1	1		6			27	5	5						1			6			26	5	5					
	分遣所	与論		1		3			18	2	2						2			3			16	2	2					
	合計		1	2		9			60	7	7						3			9			56	7	7					
4	本署	和泊		4		4		1	15	2		2					3			4			15	2		2				
	知名			2		4			16	13	10	3					1			4			14	11	10	1				
	分遣所	与論		0		1			10											1			10							
	合計			6		9			41	15	10	5					4			9			39	13	10	3				
5	本署	和泊		1		5		1	8	1		1					3			5		1	7	1						
	知名			3		2			23	2	2									5			21	1	1					
	分遣所	与論			1	3			12	2	2									3			12	2	2					
	合計			1	1	10		1	43	5	2	3					1	6	1	10		1	40	4	1	3				
6	本署	和泊		1		4		1	14								1			4		1	12							
	知名			1		5		1	25	9	9						1			5			22	8	8					
	分遣所	与論		2	1	1			13	2	2						2	1		1			12	2	2					
	合計			4	1	10		2	52	11	11						4	1		10		1	46	10	10					
7	本署	和泊				4			19	3	1	2								4			17	3	1	2				
	知名			1		1		1	27								1			1		1	24							
	分遣所	与論		1		4			9	2	2						2			4			9	2	2					
	合計			2		9		1	55	5	3	2					2			9		1	50	5	3	2				
8	本署	和泊		1	1	2			19								1			2			17							
	知名			2		4			19	5	5						2			4			18	5	5					
	分遣所	与論		4		3			7	3	3						4			3			7	3	3					
	合計			7		7			45	8	8						7			3			42	8	8					
9	本署	和泊		1		2			18	4	1	3					1			2			18	4	1	3				
	知名			2		3			22	2	2						2			2			19	2	2					
	分遣所	与論				1	2		9	2	2								1	2			7	2	2					
	合計			3	1	7			49	8	5	3					3			1	2		44	8	5	3				
10	本署	和泊		3	1	4			19	2		2					2	1		4			18	2		2				
	知名			1		8			15	4	4						2			7			9	4	4					
	分遣所	与論				6	1		8	4	3	1							6		1	8	4	3	1					
	合計			4	1	18	1		42	10	7	3					4	1		17	1		35	10	7	3				
11	本署	和泊				3		1	7	1		1								3			7	1	1					
	知名			2		4			14	4	4						2			2			12	4	4					
	分遣所	与論				2			3	1	1								2			3	1	1						
	合計			2		9		1	24	6	5	1							7			22	6	5	1					
12	本署	和泊		1		3			16	1		1					1			3			13	1	1					
	知名			1		2			20	4	3	1	1				1			2			16	4	3	1				
	分遣所	与論				3		1	9										3		1	9								
	合計			2		8		1	45	5	3	2	1				2			8		1	38	5	3	2				
合計	本署	和泊		1	4	36		7	192	17	3	14					1	14	3	35		3	176	17	3	14				
	知名		1	2	49		2	235	61	55	6	1					2	18		45		1	205	57	53	4				
	分遣所	与論		10	2	1	32	1	114	20	16	4					14	2	1	32	1	1	109	20	16	4				
	合計		1	3	44	6	3	117	1	541	98	74	24	1			3	46	5	3	112	1	5	490	94	72	22			

注 転院搬送の「外」は島外転院件数を、「内」は島内転院件数。

2. 署・所別月別救急出場件数（平成26年中）

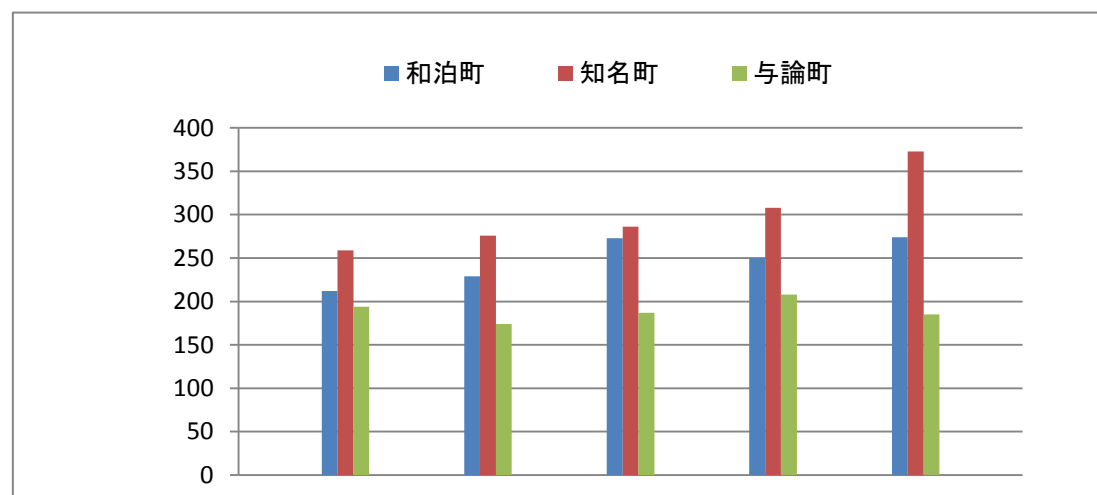


3. 月別年別救急出場件数



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
平成22年	56	47	68	49	55	60	64	64	53	41	45	63	665
平成23年	84	67	64	53	45	48	45	60	43	54	53	63	679
平成24年	67	51	64	58	62	63	57	81	57	52	65	69	746
平成25年	75	60	58	52	49	66	66	65	53	71	62	89	766
平成26年	80	57	79	73	66	83	73	71	70	76	42	62	832

4. 年別町別救急出場件数



	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
和泊町	212	229	273	250	274
知名町	259	276	286	308	373
与論町	194	174	187	208	185
合 計	665	679	746	766	832

5. 時間帯別救急出場件数 (平成26年中)

区 分 \ 事 故		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
合 計		1		3	44	6	3	117	1	10	541	106	832
時 間 別 内 訳	0～2			1	2			3			27	2	35
	2～4							3	1	1	24		29
	4～6							3		1	29		33
	6～8				2			5		1	38	2	48
	8～10				4	3	1	8		4	65	27	112
	10～12				7		1	14			52	15	89
	12～14				7	2		13		1	46	20	89
	14～16	1			6			15		1	49	17	89
	16～18				5	1	1	15			46	11	79
	18～20			2	7			13		1	59	5	87
	20～22				2			13			60	4	79
	22～24				2			12			46	3	63

6. 時間帯別救急搬送人員 (平成26年中)

区 分 \ 事 故		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
合 計				3	46	5	3	112	1	5	491	94	760
時 間 別 内 訳	0～2			1	1			3			25		30
	2～4							3	1	1	21		26
	4～6							3		1	27		31
	6～8				2			4			36	1	43
	8～10				4	3	1	8		2	57	24	99
	10～12				7		1	14			50	14	86
	12～14				6	1		13		1	43	20	84
	14～16				6			14			47	16	83
	16～18				5	1	1	14			44	11	76
	18～20			2	10			13			54	4	83
	20～22				3			12			49	3	67
	22～24				2			11			38	1	52

7. 年別島外搬送件数（居住地別）

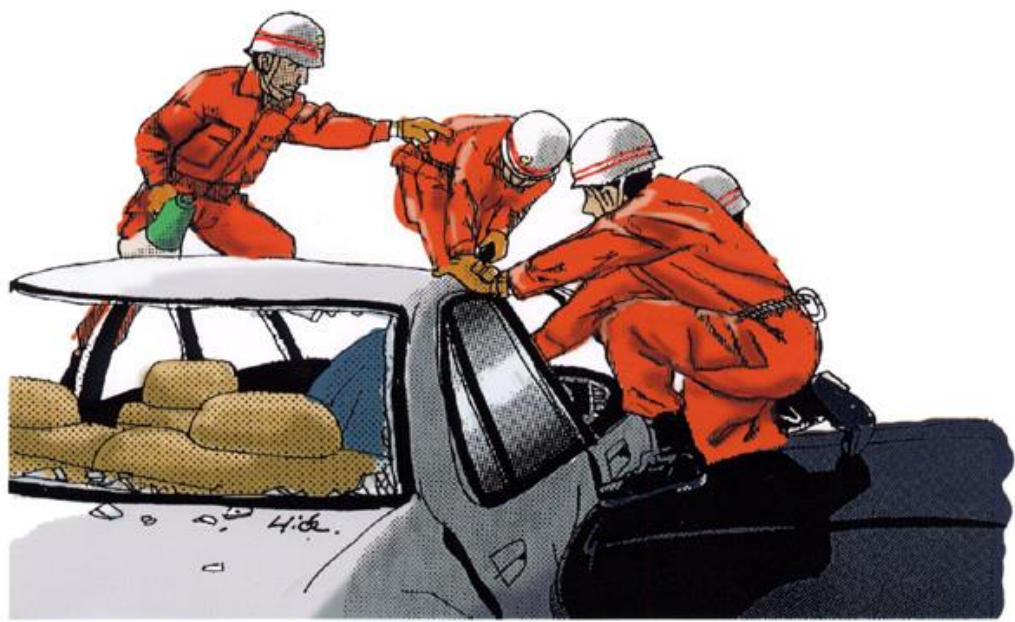
	和泊町	知名町	与論町	管 外	合 計
平成22年	18	20	22	2	62
平成23年	22	12	20	1	55
平成24年	21	20	18	5	64
平成25年	23	28	20	4	75
平成26年	18	38	16	2	74

8. 島外搬送手段別人員（居住地別）

		自衛隊機	チャーター機	海上保安庁	定期航空機	定期船	ドクターヘリ	合 計
平成22年	和泊町	2			1		15	18
	知名町	4			1		15	20
	与論町	4					18	22
	管外居住者						2	2
平成23年	和泊町	4			2		16	22
	知名町	2					10	12
	与論町	3					17	20
	管外居住者						1	1
平成24年	和泊町	2			3		16	21
	知名町	2					18	20
	与論町	3					15	18
	管外居住者	1					4	5
平成25年	和泊町	5			1		17	23
	知名町	2					26	28
	与論町	1				3	16	20
	管外居住者	1					3	4
平成26年	和泊町	3			1		14	18
	知名町	5	1			2	30	38
	与論町	2				1	13	16
	管外居住者						2	2

9. 救助出動件数

年 別	種 別 件数 及び人員		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 等 の 事 故	ガ ス 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
	件 数	出 動 活 動										
22	件 数	出 動		5			3				1	9
		活 動		3			2				1	6
	救助人員			4			2				1	7
23	件 数	出 動		2			1				1	4
		活 動		1			1				1	3
	救助人員			1			1				1	3
24	件 数	出 動		3			1				3	7
		活 動		1			1				2	4
	救助人員			1			1				2	4
25	件 数	出 動		1	3		3				3	10
		活 動			3		3				2	8
	救助人員				3		3				2	8
26	件 数	出 動		3	3						3	9
		活 動		2	3						1	6
	救助人員			2	4						1	7



10. 町別救助出動件数

年 別	種 別 件数 及び人員		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 等 の 事 故	ガ ス 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
22	和泊町	出 動		1			1					2
		活 動										
	知名町	出 動		3			2				1	6
		活 動		2			2				1	5
	与論町	出 動		1								1
		活 動		1								1
23	和泊町	出 動										
		活 動										
	知名町	出 動		2			1					3
		活 動		1			1					2
	与論町	出 動									1	1
		活 動									1	1
24	和泊町	出 動		2			1				1	4
		活 動					1				1	2
	知名町	出 動		1								1
		活 動		1								1
	与論町	出 動									2	2
		活 動									1	1
25	和泊町	出 動					3				2	5
		活 動					3				1	4
	知名町	出 動		1	2							3
		活 動			2							2
	与論町	出 動			1						1	2
		活 動			1						1	2
26	和泊町	出 動		1	1						3	5
		活 動		1	1						2	4
	知名町	出 動		2	1						1	4
		活 動		1	1							2
	与論町	出 動										
		活 動										